

# 平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点      マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て      施策番号： 3-1 ・ 3-2      局・課名： 教育委員会事務局 放課後子ども支援課

<b>事業名</b>	<b>放課後子ども総合プラン事業</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額	
			495,429	546,915	615,341	
<b>事業概要</b>	<p><b>【目的】</b> 放課後等に、小学校の余裕教室等を活用して、小学生の児童を対象に、「遊び・体験・交流・生活」の場を提供することで、児童が豊かな放課後等を過ごせるようにすることを目的に開設します。 留守家庭等児童を対象に、放課後等における児童の健全育成と子育て支援を図るため、児童の安全管理及び自主性・社会性・協調性を養うことを目的とする「のびのびルーム」と、希望するすべての児童を対象に、魅力ある体験プログラム等を行い、総合的な思考力・判断力・表現力を養うことを目的とする「すくすく教室」の両事業を連携して実施します。</p> <p><b>【内容】</b> [利用学年] 1年生～6年生 [実施校数] 21校 ○のびのびルーム(留守家庭等児童対象) [開設時間] 平日は放課後～午後6時30分、土曜日・長期休業中は午前8時～午後6時30分(それぞれ希望者は午後7時まで) [負担金] 月額8,000円、時間延長分月額別途1,000円(減額免除制度あり)、保険代・間食代別途徴収 ○すくすく教室(全児童対象) [開設時間] 平日は放課後～午後5時、土曜日・長期休業中は午前9時～午後5時 [負担金] 月額4,000円(8月のみ6,000円、減額免除制度あり)、保険代別途徴収</p> <p><b>【今年度要求のポイント】</b> ≪事業運営≫ ○利用予測に基づく、のびのびルーム支援の単位数46及びすくすく教室に係る運営費を確保 ≪指導員等処遇改善≫ ○厚生労働省のキャリアアップ処遇改善事業を活用した放課後児童支援員の処遇改善及びそれに準じた市単独での主任学習アドバイザー等の処遇改善のための制度を構築</p>	<b>債務負担行為</b>	期間		要求額(千円)	
			H31～ H32		5,000	
		<b>主な要求内容</b> (単位:千円)				
		項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等	
		管理運営業務委託料	542,683	568,420		
		空調機保守点検業務委託料	695	976		
		備品購入費	1,220	3,082	冷蔵庫、座卓、ロッカー等	
		修繕料	565	1,708	空調機、照明器具等修繕	
		その他需用費	571	689	消耗品、印刷製本費	
		役務費	981	1,772	郵便代、空調機洗浄	
補助金	0	38,632	キャリアアップ処遇改善事業			
報酬	62	62	委託事業者選定委員会委員報酬			
報償費	138	0				
合計		546,915	615,341			
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>						
<b>【経過(～30年度)】</b>		<b>【31年度】</b>		<b>【今後予定(32年度～)】</b>		
23年度から1校においてモデル実施を開始し、平成27年度までに21校に拡大		21校で継続して実施		事業のあり方を検討		
<b>その他 特記事項</b>						
みんなの審査会対象外 関連事業： 教育委員会事務局 放課後児童対策事業(のびのびルーム) 教育委員会事務局 放課後ルーム事業						